



消防団は消防署と

どう違うの？

消防署は、消防・救急・救助・防災を職業として行うプロの組織です。それに対して、消防団は消防以外のことを職業としている地域住民が「自分の住む地域は、自らの手で守る」という志の下に、消防職員と協力して活動するために編成された地域社会に奉仕する団体です。

消防団は法律に基づいて設置され、団員は非常勤特別職の地方公務員という位置付けになります。ボランティア的な性格が強い組織です。団員は、仕事や休日であっても災害が発生すれば消防団員として災害現場へ出動し、消火活動などさまざまな活動に当たります。また、各種災害に対応するため厳しい訓練を休日や夜間に行っています。

消防団は地域の実情を熟知している、市内全域に30台の消防車が配備されているため、大規模災害に対しても大きな力を発揮します。

11月30日、第二つじが丘行政区で市政懇談会が開催されました（左下写真）。市からは池辺勝幸市長をはじめ、齋藤章副市長、淀川ゆき教育長ほか各部長が出席し、市民の皆さん約40人と現在の市政の課題や地域の身近な問題などについて、熱心に話し合いが行われました。当日、市政懇談会で交わされた市民の皆さんからの意見や提言の一部をご紹介します。



夜間の火災に駆けつけた消防団員



大切な消防ポンプの点検

第二つじが丘行政区で市政懇談会を開催

11月30日、第二つじが丘行政区で市政懇談会が開催されました（左下写真）。市からは池辺勝幸市長をはじめ、齋藤章副市長、淀川ゆき教育長ほか各部長が出席し、市民の皆さん約40人と現在の市政の課題や地域の身近な問題などについて、熱心に話し合いが行われました。当日、市政懇談会で交わされた市民の皆さんからの意見や提言の一部をご紹介します。

市と市民の役割と連携について
 ・中央図書館勉強部屋（2階）の間仕切りや運用の見直しについて
 ・市議会の傍聴と議会の進行状況について
 開催結果の詳細については、市ホームページで公開しています。また、市役所本庁舎1階の情報公開統合窓口で閲覧できますので、市政策秘書課までお問い合わせください。

●主な意見や提言（抜粋）

- ・小学校の耐震化について
- ・地域防犯の現状について
- ・シャトーカミヤが国の重要文化財に指定され、シャトーカミヤを核とした「牛久ワインビレッジ構想」の具体的な計画内容や進ちよく状況について
- ・牛久駅周辺の国道6号渋滞緩和のための「牛久土浦バイパス道路」実現の見通しについて
- ・後期高齢者医療制度とその予算措置について
- ・子育て支援の具体策について
- ・市民が参加できるボランティアづくりとボランティアにおける



※市政懇談会とは、市長が地域住民団体と懇談し、市民の率直な意見を市政運営に反映させることを目的として、行政区や自治会単位で実施しているものです。

問い合わせ 市政策秘書課 ☎873-2111内線3203

ホームページ http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/section/hisyo/kondankai/kondankai_index.htm

問い合わせ 市交通防災課 ☎873-2111内線1682